

夏祭りにお越しください

昔懐かしい、紙芝居、金魚すくい、わらび餅、ポン菓子等の店を出店します。また、踊りや迫力あふれる麻機太鼓の響きをお楽しみ下さい。

お祭りの主役は入所者の皆様です!!ご家族の皆様と過ごす夏祭りは楽しいひとときになるでしょう。心よりお待ちしております。

日時 8月8日(日) 午後3時~5時15分
場所 ケアハウス桜花

麻機園 主任相談員 梅原昭子



— 毎年恒例のビッグイベント !! —

今年は『ケアハウス桜花』の前での開催となり、例年以上に中身は充実!!想いは拡大!!

入所者と輪踊りに参加し、わらび餅をパクパク…かき氷を食べたら、暑さを忘れて麻機太鼓にうっとり…想像してみてください!!楽しみになってきたでしょう?

8月8日、祭り本番まで実行委員はがんばります!!皆さんに楽しんでもらえるように…そして僕自身も楽しめるように。

麻機園 寮母 海野隆由

手筒花火

「長尾川を愛する会」の皆様のご協力により手筒花火を打ち上げます。

勇壮な花火と法被姿をご覧いただきながら一緒に物故者の冥福をお祈りしましょう。

日時 8月6日(金) 午後7時30分~
場所 麻機園 園庭

また春を楽しみにしつつ…

重度心身病院棟に14年勤務し、縁あって麻機園で働くようになり4ヶ月が経ちます。

麻機園の側を通ると目に映る光景は、いつもきれいに咲いている花でした。特に4月の桜は自然環境と一体化して見事です。花は心を癒し、園で暮らす入所者の楽しみの一つであると思います。

また、若いスタッフが生き生きと働いていました。入所者に接する時の優しいまなざし、手をつないで廊下を歩いたり、その時の入所者の表情は孫や我が子を見る様に優しく穏やかです。同時に私の心も癒され、優しい気持ちにさせられます。

そうしたスタッフの姿勢をお手本とし自らの経験を生かしながら、入所者が毎日を快適に過ごせるようお手伝い出来たら嬉しく思っています。

麻機園 看護師 佐野厚子



おひつひの顔

麻機園 寮母 佐藤静洋

「ひつひちゃん」僕をそう呼ぶ入所者がいる。四年前の敬老会で自ら脚本を書いた創作芝居で、僕が「美空ひばり」を演じてからである。子供の頃からアイドル歌手を真似て休み時間になるとオンステージ、今でも恥ずかしさもなく「観て喜んでもらえたら」と思い舞台上に立ってしまふ。やるからは中途半端は許さない。これでもテレビで研究して、振りを完璧にしようと努力!努力!

さて、そんな顔を持つ僕が入浴、食事、排泄といった介護という仕事の中で、もう一つ力を入れたと思うのが『娯楽』である。園内でも定例行事に加え、レクリエーションの時間を毎日設け、入所者の笑顔にふれる機会が多い。歌を唄ったり、体操や玉入れをしたりと様々だ。

残存機能の低下を防ぐため、離床を促すための目的はあるが、いかに余暇を楽しく過ごせるか、その時間をどのように提供できるかと僕は考える。『娯楽』のない人生なんて寂しい。十分あればピアノを伴奏に歌を、五分あれば指の体操と、時間ができたときの即興に対応できる柔軟な頭を養いたいと思っている。

「力尽きて人を泣かせることはできても、力尽きて人を笑わせることはできない」という言葉を聞いたことがある。笑わせるとは難しいけどもって挑みたい。『娯楽』の達人を目指して!

さあ、次は何をやりましょうか?



敬老会で演じた「美空ひばり」